

国への提案・要望事項(案)

提案・要望事項の柱立て

- I. エネルギー・原材料・食料等安定供給対策
- II. 厳しい経営環境にある中小企業等への支援
- III. 暮らしの安心に向けた生活への支援
- IV. 中長期の視点に立った持続的で力強い経済成長への支援
- V. 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金等の財源確保

国への提案・要望事項(案)

I. エネルギー・原材料・食料等

安定供給対策

社会経済活動への影響緩和策の実施

石油製品等の価格が上昇し、道民生活や産業活動などに重大な影響を及ぼしているため、国として対策を講じること。

食料の安定供給に向けた農業生産基盤の強化

世界の食料需給等を巡るリスクの顕在化を踏まえ、食料安全保障の強化に向けた検討を進めること。

など

国への提案・要望事項(案)

Ⅱ. 厳しい経営環境にある 中小企業等への支援

事業活動の維持・継続への支援

中小企業等に対し、生産性向上や流通の効率化など経営改善に対する支援を講じること。

業務転換・生産性向上への支援

中小企業等事業再構築促進事業や中小企業生産性革命推進事業について、多くの事業者が活用できるように柔軟に対応すること。

など

国への提案・要望事項(案)

Ⅲ. 暮らしの安心に向けた生活への 支援

全国一律の低所得者に対する生活支援

低所得者の生活は、物価高騰の影響を受けて、より一層厳しい状況にあることから、国の責任において全国一律の支援制度を構築すること。

生活福祉資金特例貸付の弾力的運用

特例貸付の返済は、多くが令和5年1月から返済が開始されるが、貸付金の返済が生活の立て直しの妨げとならないよう、対策を講じること。

など

国への提案・要望事項(案)

IV. 中長期の視点に立った持続的で 力強い経済成長への支援

再生可能エネルギーの最大限の活用に向けた支援

国の経済安全保障にも貢献するため、2027年度末に完成予定の新々北本連系設備の整備や、新たな海底送電ケーブルの2030年度運転開始を目指した整備計画策定等を行うこと。

本道の優位性を活かした企業立地の促進

国のデータセンターの本道への設置や民間データセンター等の地方分散の支援継続に加え、本道と首都圏を結ぶ太平洋側の光海底通信ケーブル等の2025年度末までの整備に向けた支援を行うこと。

など

国への提案・要望事項(案)

提案・要望事項の全体像

I. エネルギー・原材料・食料等安定供給対策

- (1) 社会経済活動への影響緩和策の実施
- (2) エネルギーの安定供給の確保
- (3) 原材料価格高騰等による影響緩和策の実施
- (4) 生産資材等価格高騰による影響緩和策の実施
- (5) 木材の価格高騰に伴う道産木材の安定供給対策の実施
- (6) 食料の安定供給に向けた農業生産基盤の強化
- (7) 北海道産農畜産物の需要拡大に向けた取組の推進
- (8) 水産業の経営基盤安定に向けた支援

II. 厳しい経営環境にある中小企業等への支援

- (1) 事業活動の維持・継続への支援
- (2) 業務転換・生産性向上への支援
- (3) 資金繰り支援のための金融対策の一層の充実
- (4) 雇用の維持・確保等に向けた支援
- (5) ロシア関連の事業者等への支援
- (6) 医療施設や社会福祉施設等への支援充実
- (7) 歯科医療提供体制の確保に向けた支援

III. 暮らしの安心に向けた生活への支援

- (1) 全国一律の低所得者に対する生活支援
- (2) 生活福祉資金特例貸付の弾力的運用
- (3) 全ての子育て世帯に対する臨時的給付金の支給

IV. 中長期の視点に立った持続的で力強い経済成長への支援

- (1) 再生可能エネルギーの最大限の活用に向けた支援
- (2) 本道の優位性を活かした企業立地の促進
- (3) 交通ネットワークの整備促進
- (4) 宇宙産業の成長産業化に向けた支援
- (5) 円滑な事業承継・創業の支援
- (6) スタートアップ企業等に対する支援
- (7) 職業訓練を通じた人材育成の推進
- (8) 経済社会の活力を支える教育環境の整備への支援

V. 新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金等の財源確保